

全国500歳野球大会・全県500歳・550歳野球大会の相違点並びに主な変更点(令和7年度)

●3大会共通 選手交代時のスムーズ化について

選手交代をスピーディーに行う新たな方法として、試合前のメンバー表交換時に全選手の個人カードも提出していただき、選手交代時の個人カードの受け取りを廃止し、本部に口頭で伝える方法とする。

これは、現在、各地域野球連盟やチームが主催する500歳野球大会で、通常の野球と同じように選手交代を審判に告げる方法で行われていることや、500歳野球大会のルールが定着していることによるもの。

大会別	全国500歳野球大会	全県500歳野球大会	全県550歳野球大会
1 出場資格	原則50歳以上 (基準日においては49歳の 場合もある)	全国500歳大会と同様	昭和44年4月1日以前に生 まれた方
2 登録者数	監督等を含め、30名以内	全国500歳大会と同様	監督等を含め、25名以内。 その他、世話人5名以内
3 試合イニング数 ・時間規制	7イニング制、1時間50分を 超えて新しいイニングに入 らない。(決勝戦は時間制 限を除く。)	5イニング制、1時間30分を 超えて新しいイニングに入 らない	5イニング制、1時間30分を 超えて新しいイニングに入 らない
4 コールドゲーム	5回以降10点差で適用 (決勝戦は適用しない。)	4回10点差で適用 (決勝戦は適用しない。)	4回10点差で適用 (決勝戦は適用しない。)
5 特別延長規則	同点の場合はタイ・ブレー クを適用。 ※一死満塁、打順は任意と し、走者は選択した打者の 逆順とする。(決勝戦も適 用する。)	同点の場合はジャンケン。 大会3日目以降はタイ・ブ レークを適用。 ※一死満塁、打順は任意と し、走者は選択した打者の 逆順とする。(決勝戦も適 用する。)	同点の場合はジャンケン。 大会2日目以降はタイ・ブ レークを適用。 ※一死満塁、打順は任意と し、走者は選択した打者の 逆順とする。(決勝戦も適 用する。)
6 投手の年齢制限	55歳までの投手はアウト12 まで。56歳以上の投手は制 限なし。延長戦・特別ルー ルの際には制限を適用しな い	55歳までの投手はアウト9ま で。56歳以上の投手は制 限なし。延長戦・特別ルー ルの際には制限を適用しな い	59歳までの投手はアウト9ま で。60歳以上の投手は制 限なし。延長戦・特別ルー ルの際には制限を適用しな い
7 シートノック	全試合5分間	5分間。大会3日目までシー トノックなし	5分間。大会初日はシート ノックなし
8 球場規格	センター90m・両翼80m	センター90m・両翼80m	センター85m・両翼75m

※小学校会場については、
外野フェンスの移設は行いま
せん。